

令和3年 4月 30日(金)

中央学校給食センター

【献立名】 たけのごはん 牛乳 さばのゆうあん焼き
もやしの甘酢あえ キャベツのみそ汁 かしわもち



【ひとロメモ】

こどもの日の行事食について知ろう

(食事と文化)

5月5日は「子どもの日」ですね。「端午の節句」ともいわれ、男の子の成長を祝う日とされてきました。

端午の節句に食べるものには、「ちまき」と「かしわもち」があります。「ちまき」を食べる風習は中国から伝わりました。一方、「かしわもち」を食べる風習は日本で生まれました。

江戸時代、武士の家では自分の家を代々受け継いでいくことがとても大切でした。「かしわ」の葉っぱは、次の年に新しい葉っぱが出るまで木から落ちないことから、家系が途絶えないようにと縁起をかついで、かしわもちを食べるようになったそうです。

このように行事食には、時代の歴史がかくされているのですね。

令和3年 4月 30日(金) 第二学校給食センター

(献立名) たけのこごはん 牛乳 白身魚のさくさく揚げ
切り干し大根のごまあえ キャベツのみそ汁 柏餅



【ひとロメモ】

こどもの日の行事食について知ろう

(食文化)

来月5月5日は「子どもの日」ですね。「端午の節句」ともいわれ、男の子の成長を祝う日とされてきました。

次の登校日は、5月6日なので、今日は少し早いのですが、子どもの日の行事食にしました。

端午の節句に食べるものには、「ちまき」と「かしわもち」があります。「ちまき」を食べる風習は中国から伝わりました。一方、「かしわもち」を食べる風習は日本で生まれました。江戸時代、武士の家では自分の家を代々受け継いでいくことがとても大切でした。「かしわ」の葉は、次の年に新しい葉が出るまで木から落ちないといわれています。5月5日の端午の節句にぴったりの、縁起のよい食べ物としてかしわもちが食べられるようになりました。

このように行事食には、時代の歴史がかくされているのですね。

令和3年 4月 30日(金)

飯山学校給食センター

【献立名】 たけのごはん 牛乳 さばの幽庵焼き
もやしの甘酢あえ キャベツのみそ汁
かしわもち

《今日の丸亀産の食材》
米 キャベツ 小松菜 きゅうり
玉ねぎ チンゲン菜 葉ねぎ



【ひとロメモ】

こどもの日の行事食

(食事と文化)

今日のめあては「こどもの日の行事食について知ろう」です。

5月5日は「こどもの日」ですね。「端午の節句」ともいわれ、男の子の成長を祝う日とされてきました。

端午の節句に食べるものには、「ちまき」と「かしわもち」があります。「ちまき」を食べる風習は中国から伝わりました。一方、「かしわもち」を食べる風習は日本で生まれました。

江戸時代、武士の家では自分の家を代々受け継いでいくことがとても大切でした。「かしわ」の葉は、次の年に新しい葉が出るまで木から落ちないといわれています。このことから、5月5日の端午の節句にぴったりの縁起のよい食べ物としてかしわもちが食べられるようになりました。

このように行事食には、時代の歴史がかくされているのですね。